

COUNT US IN
2020

There's Power In
Being Counted



COUNTUSIN2020.ORG

国勢調査アウトリーチ 101 及び コミュニティベースの組織が出来ること

質問がありますか？英語と他の言語でのサポートは国勢調査ホットライン844-2020-APIまで
お問合せください。さらに詳しい情報はwww.CountUsIn2020.org/hotline へ

アジア系アメリカ人、ネイティブ・ハワイアン、及び太平洋諸島出身者のコミュニティの人口
数を完全かつ正確に数えることは、国勢調査を成功させるために重要な意味があります。2020
年の国勢調査の中であなたのコミュニティに属する人々の数が数えられるように組織として手
助けすることができます。コミュニティベースの組織が国勢調査に係わる理解を広めるために
出来るイベントやアクティビティには、次のようなものがあります。

2019年夏 - 国勢調査日

計画及び調整



国勢調査局のパートナーになること

私たちは、自分たちのコミュニティを知り、彼らに手を差し伸べる最善のノウハウを有するア
ジア系アメリカ人、ネイティブ・ハワイアン、太平洋諸島系のコミュニティベースの組織がボ
ランティアとなり国勢調査局のパートナーになってくれることを求めています。国勢調査局の
パートナーは、国勢調査に参加することの重要性についての意識を高めるのに役立つ、国勢調
査大使とも言える存在です。国勢調査局のパートナーは、国勢調査局の情報及びコンピュータ
などを使った情報伝達の共有からワークショップの開催、コミュニティに属する人々に調査局
の職務にスタッフとして応募するよう勧めることまでを含め、幅広い形で取り組むことができ
ます。国勢調査局のパートナーになるには、www.census.gov/partners/join.html でサインアッ
プし、所属する組織に関する情報をシェアしてください。また census.partners@census.gov か
ら 2020 年国勢調査パートナーシップ・プログラムに連絡することもできますし、もしくはあ
なたが居住されている地域の国勢調査事務所(Atlanta.rcc.partnership@2020census.gov,
Chicago.rcc.partnership@2020census.gov, Dallas.rcc.partnership@2020census.gov,

Los.Angeles.rcc.partnership@2020census.gov, New.York.rcc.partnership@2020census.gov,
Philadelphia.rcc.partnership@2020census.gov)までご連絡ください。

上記の活動に要する時間と責任の度合い：**軽度から中程度**。パートナーになることで常に最新情報を受け取り、それをコミュニティに伝えることができます。

完全計数委員会と連携し、又は新たに発足させること

完全計数委員会プログラムは、リーダーが複数のアウトリーチ・キャンペーンを調整させるために役立つとともに、国勢調査に関する意識を高める鍵となります。完全計数委員会(CCCs)の多くは、市または郡レベルの地方自治体の職員によって運営されるものであり、教会その他の宗教団体、サービス・プロバイダー、市民権団体、地元企業、労働組合、及び地元メディア等のなどの社会的、政治的、及び経済的な分野を代表する者から構成されています。CCCが既に設立されているか否か、及び参加する方法については、地元選出の議員等にご照会ください。地方自治体でCCCが設立されていない場合は、地元選出の議員等に連絡するか、又は国勢調査が地域社会に影響を与える理由及び支援が大変重要であることを理解してもらうために会議を設定してください。

上記の活動に要する時間と責任の度合い：**軽度から高度まで**。CCCが既に設立されている場合は、会議に出席するだけで情報を収集するとともに、他の参加者と調整することができます。より大きなリーダーシップ的な役割を果たすことを希望する場合は、新たなCCCの設立を支援することができます。

2019年夏～2019年秋

「ゲット・アウト・ザ・カウント」の準備

アウトリーチ資料を作成のうえ配布する

コミュニティへの働きかけを開始するに当たっては、対象となる人々が共鳴を覚えるようなアウトリーチ資料を作成し、支援や詳細情報を求めるように促すことが重要です。

- コミュニティから共鳴を受けるメッセージを特定します。
- アウトリーチ資料には、はがき、チラシ、ソーシャルメディアの投稿、各組織のニューズレターに組み込まれたテキスト、国勢調査に関する質問や懸念に対処するためのファクトシートなどがたくさん含まれています。
- 可能な場合は、これらの資料を適切な言語に翻訳し、コミュニティメンバーに翻訳を見直してもらうことにより、各々の文化的背景に適切なものであるようご注意ください。国勢調査局には、異なる言語による翻訳の一貫性が保たれるようにするため、常用され

る国勢調査用語を盛り込んだ 59 の非英語言語の用語集があります。それらは www.2020census.gov/en/languages.html で確認できます。

- また www.CountUsIn2020.org/resources に収録されているビデオ、ブログ、州のファクトシート、その他の多くの情報にアクセスし共有することができます。
- また www.2020census.gov/en/partners/outreach-materials.html でも国勢調査アウトリーチに関する資料が見つけることができます。

上記の活動に要する時間と責任の度合い：**軽度から中程度まで**。独自の資料を作成する時間がない場合は、このウェブサイト www.CountUsIn2020.org/resources から入手可能な資料を配布することができます。また、独自の資料作成を行うこともできます。

2019 年秋から 2020 年冬まで

国勢調査に関する認識を高めるとともに回答を促す

アウトリーチ資料の配布を開始

簡単なチラシから詳しい情報を含んだファクトシートまで、アウトリーチ用資料をコミュニティに配布します。国勢調査に関する情報を既存のアウトリーチ作業に組み込んだり、特に国勢調査に関連したイベントやキャンペーンを計画したりすることができます。Eメールやソーシャルメディアを通じて情報をシェアすることもできます。

上記の活動に要する時間と責任の度合い：**軽度から中程度**。既存のプログラムを通じて資料を配布したり、他のコミュニティ・イベントに参加したり、地元の企業にチラシを配ることができます。

近所を戸別訪問すること

国勢調査に関する意識を高めるために効果的な方法は、特定の地域、特に国勢調査の調査票に記入することに慎重な人々や、家族及びコミュニティに属する人々を正確に数えることの重要性を理解していない人が居住する住宅を戸別訪問することです。国勢調査が始まる前に戸別訪問や電話による呼びかけを行うことにより認識を高めるとともに、国勢調査の期間中は、人々が回答することを記憶し、またその方法を十分理解していることを確認してください。勧誘活動は教育目的に限定すべきです。国勢調査局の職員以外は誰も戸別訪問で 2020 年国勢調査の情報収集をしてはなりません。国勢調査員の大多数は 5 月中旬から実地で未回答者の追跡調査を開始するので、国勢調査員が活動を開始する際の混乱を避けるため、どんな勧誘活動も 2020 年 5 月以前に行わなければなりません。 www.censushardtocountmaps2020.us で、あなたの居住地域の「数を数えることが困難な」地図を参照すれば居住者が国勢調査に回答する可能性が

低い地域を特定できます。凡そ、アジア系アメリカ人の5人に1人、またハワイ先住民系及び太平洋諸島系の3人に1人が数を数えることが困難な地域に居住しています。

上記の活動に要する時間と責任の度合い：中程度から高度まで。数を数えることが困難な地域を特定し、行動計画を立て、アウトリーチを実施する人を訓練するためには時間がかかります。国勢調査のアウトリーチを支援するボランティアのグループを擁している場合、これは素晴らしいプロジェクトとなります。



コミュニティ・イベントにおいてアウトリーチを試みること

効果的なアウトリーチ・キャンペーンを実施するためには、コミュニティの各種のイベント及びその会場に来る人々をターゲットにする必要があります。休日のイベント、フェスティバル、コミュニティ・イベントに参加し、来る国勢調査において完全かつ正確に数を数えられることの重要性についてコミュニティメンバーに語りかけます。その時は翻訳された資料を持参して、コミュニティメンバーに配布します。

以上の活動に要する時間と責任の度合い：軽度から中低度。単一のイベント又は数多くのイベントに参加することができます!あらゆる努力が数を数えられるようにするために役立ちます。



自分自身のアウトリーチ イベントを計画する

すべての教育イベントが大規模な企画である必要はありません。それは手弁当の昼食に数名の人々を自分のオフィスに招待するのと同じくらい簡単です。また、国勢調査のアウトリーチと知識教育を、セミナー、メンバーシップ会議、説明会、クラスなど、既存のプログラムやサービスに組み込むこともできます。より多くの時間、資金、及び能力を擁している場合は、より大きなイベント、ブロック・パーティ、キャンパス・イベント、又はハウス・パーティを企画することにより、エネルギーと熱意を盛り上げることも可能です。

上記の活動に要する時間と責任の度合い：軽度から中程度まで。あなたとそのコミュニティに適したイベントの規模、種類、及び回数を選んでください。あらゆる努力が役立ちます。

2020年3月～2020年7月

行動意欲を刺激し回答を促進する



人々が情報入手するとともに、各々の用紙に回答を記入できる場所を設定すること

コミュニティメンバーが国勢調査の質問を受け、国勢調査の調査票を提出できるように支援センターを設置できます。あなた自身の組織のサイトで人々を手助けすること、又は公共図書館、学校、コミュニティ・センター等の数多くの信頼できるパートナーと共同でサイトを設置することもできます。あなた自身の支援センターは、イベントを開催し、国勢調査への認識を高め、国勢調査に関する質問に回答し、言語上のサポートを提供し、翻訳のうえ印刷された情報を提供するとともに、国勢調査の調査票を提出できるインターネットにアクセス可能なタブレット又はコンピュータを提供することができます。

あなたが居住している州、郡、及び市政府の全て又はその何れかの完全計数委員会と共同で、国勢調査の支援体制の確立、調整、及び公報を実施します。ソーシャルメディア、地元の社会・文化団体、礼拝所、コミュニティベースの新聞やニュースレター、職場、サービス・プロバイダーの事務所、その他の人々が集まる場所を通じて、これらのスペースの利用を促します。これまで、国勢調査局は、人々が国勢調査の調査票に記入を済ませることを面接形式でサポートする独自のアンケート支援センターを設立していました。しかし、2020年の国勢調査に関する同調査局の計画はまだ明らかにされていません。従って、コミュニティベースの組織が面接形式でサポートすることが重要となります。

上記の活動に要する時間と責任の度合い：中程度から高度。質問の回答について直接面接形式でのサポートを受けることができる旨の宣伝をしたり、助けを提供する人を訓練したり、イベントを開催したりするには時間がかかります。

国勢調査に係る情報教育のためにコミュニケーションの機会を活用すること

2020年の国勢調査について地元の主要メディアやエスニックメディアに関与するとともに、自身の組織のニュースレター、電子メール・リスト、掲示板その他のメンバーやクライアントとの連絡に使用する手段を駆使して国勢調査に係る情報を配布すること。フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、スナップチャット、ウイーチャット、ファッツアップ等のソーシャルメディアのプラットフォームを利用し、国勢調査が簡単、安全、かつ自らが属するコミュニティにとり大変重要であることを呼びかけること。

上記の活動に要する時間と責任の度合い：軽度から高度まで。ソーシャルメディアへのいくつかの投稿から記者会見の設定まで！あらゆる努力が役立ちます。

“アジア・アメリカン・アドヴァンシング・ジャスティス”のコミュニティ・エンゲージメント及びコミュニケーション・ツールキットをダウンロードし、開始に際しての参考資料としてください！

www.CountUsIn2020.org/resources